

島根県の寒冷地の在来茶樹の収集

松永 明子¹⁾・谷口 郁也²⁾・荻野 暁子³⁾・根角 厚司³⁾

- 1) 野菜茶業研究所・金谷茶業研究拠点・茶施肥削減技術研究チーム
- 2) 野菜茶業研究所・枕崎茶業研究拠点・茶施肥削減技術研究チーム
- 3) 野菜茶業研究所・枕崎茶業研究拠点・野菜・茶機能性研究チーム

Collection of Tea Seeds in Shimane Prefecture

Akiko Matsunaga¹⁾, Fumiya Taniguchi²⁾,
Akiko Ogino³⁾ and Atsushi Nesumi³⁾,

- 1) *Low-Input Tea Production Research Team, National Institute of Vegetable and Tea Science, 2769 Kanaya, Shimada, Shizuoka, Japan*
- 2) *Low-Input Tea Production Research Team, National Institute of Vegetable and Tea Science, 87 Seto-cho, Makurazaki, Kagoshima, Japan*
- 3) *Vegetable and Tea Function Research Team, National Institute of Vegetable and Tea Science, 87 Seto-cho, Makurazaki, Kagoshima, Japan*

Summary

We collected tea seeds in mountain area of Shimane Prefecture from October 16 to 19 to gather tea genetic resources with cold temperature resistance. We collected tea seeds at 3 points in Tsuwano-town, and at 5 points in Unnan-city. Gathered seeds were sown at the green house.

1. 目的

チャの育種目標の一つに、耐寒性の強化がある。島根県は古くから茶を飲む習慣があり、中国地方の中では生産量が多く、また茶の消費量も多い。農家の庭先では茶が長年栽培されているが、それらは島根県の厳しい冬に耐える、耐寒性を有する可能性が高いと考えられる。今回の探索では島根県の茶産地の一つである津和野町と、標高が高く冬場の寒さが厳しい雲南省で収集を行った。

2. 方法

県西部の津和野町内と県東部雲南省 (Fig.1) において、2006年10月17日および18日に調査及び採種を行った。各採種場所では、緯度および経度をGPSを用いて計測した。各採種場所で複数の茶樹からランダムに採種し、乾燥を防ぎながら5℃で保存した後、2007年1月にガラス室内に播種した。

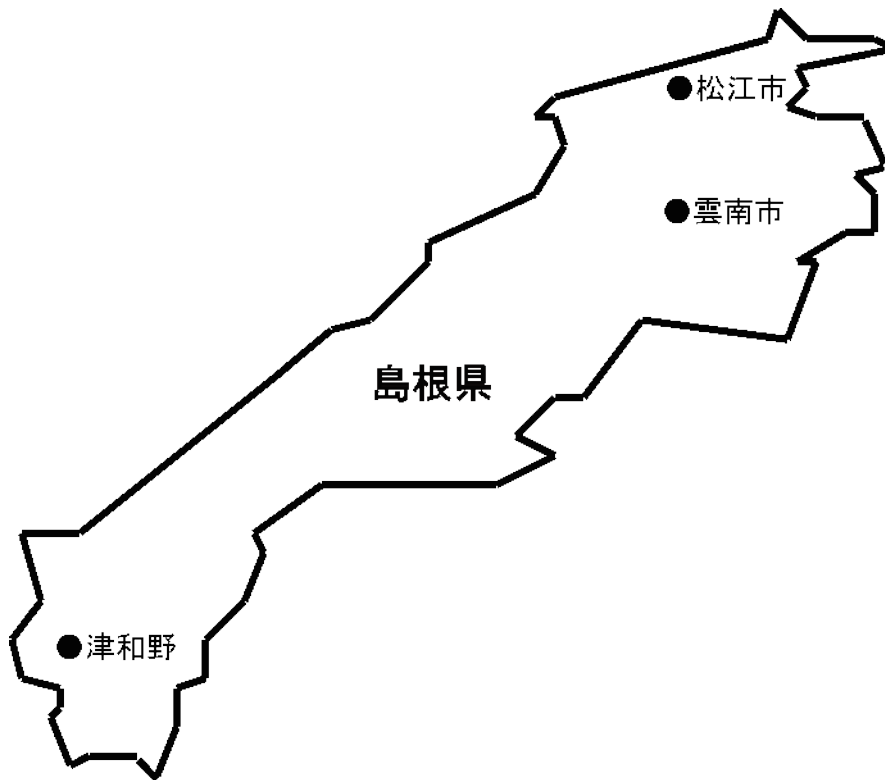


Fig.1 島根県における遺伝資源収集地

3. 結果

S-1 から S-8 の 8 地点で採種した (Table 1). 津和野町において 3 地点 (S-1, S-2, S-3), 奥出雲町横田で 1 地点 (S-4), 小馬木で 4 地点 (S-5, S-6, S-7, S-8) であった. S-1 は道路沿いの林の中で採種した (Photo 1). S-2 は田中氏の茶園横の山の中で採種した. S-3 は青野山茶園の在来実生園で採種した (Photo 2). S-4 は雲南市奥出雲町のト蔵氏の畦畔茶園で採種した (Photo 3). また, ト蔵氏にはこの地域でよく使われてきたホイロが所有されていた (Photo 4,5). こたつの上に載せ茶などを乾燥させる. S-5 から S-8 は雲南市奥出雲町小馬木付近の住居の畦畔茶園で採種した (Photo 6). 付近に畦畔茶園以外の茶畑はみられなかった. 畦畔茶園はその家の 2, 3 代前には植えられていたようだが, 由来ははっきりとはしなかった. S-8 は園主によると「やぶきた」の実生の可能性も有るとのことだった (Photo 7).

4. 所感

古くからの喫茶文化の残る島根県で, 遺伝資源の収集ができたことは大変有意義であった. 今後は, 発芽した個体を圃場に移植し, 耐寒性の調査などを行い, チャ育種に利用していく予定である.

5. 謝辞

今回の調査にあたり, 島根県内の収集場所, 茶園主, 地域情報を紹介, 提供して下さった, 島根県農林水産部の谷田穂氏に厚く感謝します. また, 実際の調査に同行して下さり, 現地での案内をして下さった出雲市多伎支所のト蔵さん, 元野菜茶業研究所の鳥屋尾さん, 島根県農業技術センターの神城さんに深く感謝します.

Table 1. 遺伝資源採種地点

播種番号	緯度	経度	高度 (m)	採種日時	住所	採種数	粒数	播種数
S-1	34 31 00.4	131 47 20.1	138	10/17	津和野町日原	12	24	22
S-2	34 30 56.9	131 47 10.2	148	10/17	津和野町日原大字商人	26	63	58
S-3	34 28 51.4	131 48 24.7		10/17	津和野町直地	51	128	66
S-4	35 10 55.0	133 09 10.5	404	10/18	雲南市奥出雲町横田	66	120	64
S-5	35 06 43.5	133 01 29.3	499	10/18	雲南市奥出雲町小馬木	33	61	57
S-6	35 06 37.1	133 01 27.2	497	10/18	雲南市奥出雲町小馬木	42	72	70
S-7				10/18		8	14	14
S-8	35 06 30.9	133 01 47.6	492	10/18	雲南市奥出雲町小馬木	45	97	73
合計						283	579	424



Photo 1. S-1 採種



Photo2. S-3 採種



Photo 3. S-4 採種



Photo 4. 茶を乾燥させるホイロ



Photo 5. 茶を乾燥させるホイ口



Photo 6. S-6 採種



Photo 7. S-8 採種